



2年学年通信

ほほえみ

令和5年5月16日(火)
NO.4
野々市市立布水中学校



4つのつなぐ ~1つの集団として支え合う~

これは、2年生のリーダー会が考えてくれた、今年の学年目標です。昨年度、西田先生が言っていた『259人の「集まり」から「集団」へ』と、今年、酒井先生が言った『つなぐ』を組み合わせさせて作りました。「4つのつなぐ」とは、「学びをつなぐ」「先輩としてつなぐ」「地域人材としてつなぐ」「心をつなぐ」です。どれも今の2年生に必要な『つなぐ』ではないかと思えます。

また、先日の授業参観・学級懇談に、たくさんの保護者の方においでいただき、ありがとうございました。私たちが久しぶりのことでしたが、子どもたちは緊張しながらも楽しそうにしていました。ようやく学校現場にも『日常』が戻ってきたのかなと思います。



【写真】保護者の方でにぎわう3階廊下

遠足 (5/10)

遠足の前に珠洲市で大きな地震があり、のとじま水族館や七尾市役所と連絡を取り合い、施設の安全を確認して行こうとしていた当日の朝、またしても能登地方で地震が観測されました。七尾市役所とのとじま水族館に確認の連絡をとる間、子どもたちは教室に入り、待機。ようやく施設とその周辺の安全が確認され、45分ほど遅れての出発となりました。道中、バスの運転手さんも安全運転を心がけてくださり、移動時間も予定よりかかりましたが、安全に、無事に帰ってくることができました。出発が遅れたのと行き帰りで時間がかかったことで、のとじま水族館での時間がとても短くなり、「もっとゆっくり見て回りたいかった」「イルカショー見たかった」という声も多かったのですが、『楽しかった』という生徒の声と笑顔を見て、ほっとしました。また、到着時間が予定よりも遅くなりましたことと、遠足の行き先で保護者の方にご心配をおかけしまして申し訳ございませんでした。

